

『検査員から見た工事監理のポイント』講習会（令和6年3月5日開催）質疑

1. ・雨漏りの調査は設計事務所では行えないとのことだが、簡易的な調査（簡易なサーモカメラ）でわかる方法はないだろうか。

今回の講習会のような雨漏りでは調査会社にお願いしたほうが良い事はわかるが、

<回答>

- ・専門業者が使っているサーモグラフィカメラは、フリーシステムズ社が有名で、

<https://www.flir.jp/>

個人でも購入はできます。その場で画像もリアルタイムで観ることができ録画もできます。

雨漏れしている状態であれば温度変化でわかりやすいため放水テストと合わせて行いますし、専門業者はさらに画像解析まで行って判断します。

建築士が断熱材の有無やその状況確認などでも使用したいとか、簡易的に温度変化を確認するだけでも良いということなら、当方も使用していますので製品購入しても良いと思います。使用頻度がない場合は10万円以上しますので、無駄だと思えます。（委員Aより）

簡易のサーモカメラでは、スマホに取り付けるカメラがあります。

温度も色分けも出来ますし記録も出来ます。値段は2~3万円で購入できます。

スマホがアンドロイドや、アップル等によって使用が違いますので、購入時は注意が必要です。簡易でしたら充分だと思っています。当方も使用しています。（委員Bより）

2. 防水施工マニュアルを協会で購入してくれませんか？

<回答>

- ・申し訳ございませんが購入しても個別貸し出しや管理が難しいこと、予算決めを含めて必要書籍の判別に手間が掛かり過ぎることなどから、現時点では協会購入は無理とのことでした。

講習会で紹介したマニュアルは以下となりますので、必要に応じて個人でお買い求めください。

防水施工マニュアル（住宅用防水施工技術）2021 日本住宅保証機構編 3,520円

技報堂出版 HP内：<https://gihodobooks.sslserve.jp/book/2625-8.html>

3. 現在アメリカカンザイシロアリについて対応しています。詳細事項に詳しい方がいればアドバイスをお願いしたいです。

<回答>

（株）アイジーコンサルティングが対応できます。

当協会賛助会員 ですので、お気軽にご相談ください。

（株）アイジーコンサルティング 045-401-3311（担当：河本）

<https://ig-corp.jp/>

4. コーキングは死語です。（国交省の間違いで昭和の一時期使われた）→シール材

<回答>

ありがとうございます。各委員、普段は両方使っておりました。ご指摘いただいた点、以後気を付けます。

5. 私自身は木造の建物の調査・鑑定は行わないのでも、この講習を義務講習として受けなくてはならないのか？

<回答>

貴重なご意見有難うございました。

委員会内において考慮議論させていただきたいと思います。